CentreCOM° **LA-PCM-T V2**

取扱説明書・Windows®2000編

アライドテレシス株式会社

この度は、「CentreCOM LA-PCM-T V2」LAN PC カード(以下、本製品)をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は、本製品を Windows2000 のもとで正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、保証書とともに大切に保管くださいますようお願いいたします。



この取扱説明書に記載の内容は、Windows 2000 Professionalの事前評価版をもとに作成されています。そのため、画面表示や手順などが正式版の Windows 2000 とは異なっている可能性があります。あらかじめご了承ください。



ここに挙げる手順は一例であり、お客様の環境によっては手順や表示画面が異なることがあります。 本書の画面例はAT互換機/PC98-NXのものです。PC-9821シリーズの場合は、ドライブ名などが異なりま すのでご注意ください。

0 目次

4 /5.71 11

1 1ノス	Γ = /ν	
1.1	用意するもの	1
1.2		1
1.3	ドライバーの新規インストール	1
1.4	インストールの確認	
1.5	ネットワークの設定	4
1.6	ドライバーの更新	
1.7		
1.8	本製品を一時的に使用しないとき	9
2 ホット	スワップ(活線挿抜)に関するご注意	10
2.1		10
2.2	PC カードの取り外し	1
3 ドライ	バーのトラブル	11
3.1	本製品を認識しない	1 ·
3.2	デバイスマネージャで「×」マークが付く	11
4 ネット	ワークのトラブル	11
4.1	LINK LED は点灯していますか?	1 [•]
4.2	LINK LED は点灯しているが	12
4.3	「近くのコンピュータ」が表示されない	12

1 インストール

お客様の環境によっては、手順や表示画面が異なることがあります。 ここに挙げる手順は一例です。

1.1 用意するもの

- CentreCOM LA-PCM-T V2 カード、UTP ケーブルなど
- 本製品の Windows 2000 用ドライバーディスク
- コンピュータ (Windows2000 インストール済み)

1.2 アップデートインストール

Windows $^{\circ}$ 95/98 および WindowsNT $^{\circ}$ から Windows2000 への アップデートインストールにおける、本製品ドライバーのインストールや 注意 点な どの 情報 は、ドライ バー ディ スク の「¥README.2K」をご覧ください。

1.3 ドライバーの新規インストール

本製品のドライバーを Windows 2000 に新規インストールする手順を説明します (ここでは、今までにネットワークアダプター用ドライバーをインストールしたことがなく、今回初めて本製品のドライバーをインストールする場合の手順について説明します)。

1) 本製品をコンピュータの <u>PCカードスロットに取り付けていない状態で、コンピュータの電源をオンにし、Windows2000を起動してください。</u>



以下の手順を実行する場合は、Administrators グループ所属のユーザー名でログオンしてください。

注意

- 2) コンピュータのPCカードスロットに本製品を挿入してください。
- Windows2000 は Plug&Play機能により、本製品が PCカードスロットに挿入されたことを自動的に検出します。



4) 「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されますので 「次へ」をクリックしてください。



5) 「次のデバイスをインストールします」に「Allied_Telesis_K.K. CentreCOM_LA-PCM_V2」と表示されていることを確認 し、「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧か ら選択する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

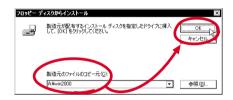


6) スクロールバーで表示をスクロールさせ、一覧から「ネット ワークアダプタ」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



7) 「ディスク使用」をクリックしてください。





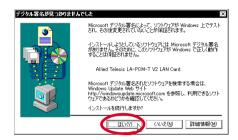
「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



10) ハードウェアデバイスの名称が「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」であることを確認し、「次へ」をクリックしてく ださい。



11) 次のようなダイアログが表示されることがありますが、その場合は「はい」をクリックしてインストールを続行してください (Microsoft デジタル署名はありませんが正常に動作します)。



12)「完了」をクリックしてください。以上でドライバーのインストールは終了です。引き続き「1.4 インストールの確認」(p.3) にお進みください。



1.4 インストールの確認

「スタート」「設定」「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリックしてください。



(ハードウエア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックしてください。



3)「ネットワークアダブタ」アイコンの左の「+」をクリックしてください。アイコンの下に「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」が表示されます。

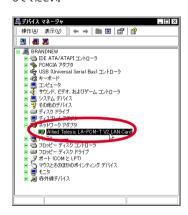


本製品のアイコンに「?」「!」などのマークがつい ていたり、アイコンが「ネットワークアダプタ」の 下ではなく、「その他のデバイス」や「不明なデバイ ス」の下にある場合は、インストールに失敗してい

ます。詳しくは、「3 ドライバーのトラブル」(p.11) をご覧ください。



4)「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」をダブルクリック してください。



5)「全般」タブを選択し、「デバイスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認してください。



6) 本製品が使用する I/O ベースアドレス、インタラブト(IRQ)などは、Windows2000 によって自動的に設定されます。「リソース」タブを選択すると、これらを確認することができます。



1.5 ネットワークの設定

ドライバーのインストールが完了したら、ネットワーク環境の設定を行います。ここでは、多くの環境で必須と思われる TCP/IP の基本設定についてのみ説明します。

 「スタート」「設定」「コントロールパネル」の「ネット ワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックしてください。



2) 「ローカルエリア接続」をダブルクリックしてください。1



3) 「プロパティ」をクリックしてください。



4)「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をクリックし、「プロ パティ」をクリックしてください。



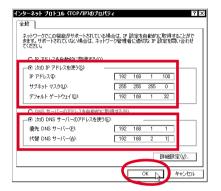
- 5) TCP/IP パラメータの設定を行います。
- IPアドレスを自動設定する場合(DHCPを使用する) ネットワーク環境が DHCPサーバーによって運用されている 場合は、「IPアドレスを自動的に取得する」「DNSサーバーの アドレスを自動的に取得する」を選択し、「OK」をクリックしてください。



 IP アドレスを手動で設定する場合(DHCP を使用しない) ネットワーク環境が DHCP サーバーによって運用されていない場合、「次のIP アドレスを使う」、「次の DNS サーバーのアドレスを使う」をチェックし、各項目のアドレスを入力し、「OK」をクリックしてください。

UTPケーブルが本製品から外れている場合などには、「ローカルエリア接続」アイコンにエラーが表示されます。このようなときには、「4 ネットワークのトラブル」(p.11) などを参照し、ネットワークとの接続を確認してください。

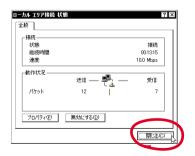
ここでは仮の値を設定していますので、お使いの環境に合った 値を入力してください。



6) 「OK」をクリックしてください。



7) 「閉じる」をクリックしてください。以上で TCP/IP の設定は完 てです。



1.6 ドライバーの更新

ドライバーの更新は、弊社のホームページ (http://www.allied-telesis.co.jp/) などから、本製品用の最新のドライバーを入手した場合に実行します。



以下の手順を実行する場合は、Administrators グループ所属のユーザー名でログオンしてください。

主意

「スタート」「設定」「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリックしてください。



「ハードウエア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックしてください。



 「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」をダブルクリック してください。¹



4)「ドライバ」タブを選択し、「ドライバの更新」をクリックして ください。



5) 「次へ」をクリックしてください。



- 「ネットワークアダプタ」アイコンの左の「+」をクリックし てください。アイコンの下に「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」が表示されます。 6)「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」を選択し、「ディスク使用」をクリックしてください。



8) 本製品のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブ に入れ、「製造元のファイルのコピー元」に「A:¥win2000」 と入力し、「OK」をクリックしてください。



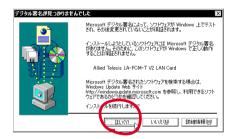
 「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」を選択し、「次へ」 をクリックしてください。



10) ハードウェアデバイスの名称が Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」であることを確認し、「次へ」をクリックしてく ださい。



11) 次のようなダイアログが表示されることがありますが、その場合は「はい」をクリックしてインストールを続行してください (Microsoft デジタル署名はありませんが正常に動作します)。



12)「完了」をクリックしてください。



13)「閉じる」をクリックしてください。以上でドライバーの更新 は終了です。



1.7 ドライバーの削除

本製品のドライバーを、Windows2000 から削除する手順は次の通りです。

ドライバーのインストールに失敗した場合など、この手順にならい、 間違ってインストールされたドライバーを削除してから、あらため てインストール作業を行います。

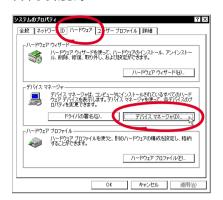


以下の手順を実行する場合は、Administrators グループ所属のユーザー名でログオンしてください。

「スタート」「設定」「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリックしてください。



「ハードウエア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックしてください。



 「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」を右クリック¹ し、 「削除」をクリックしてください。



4) 「OK」をクリックしてください。



5) 本製品のアイコンが消えていることを確認してください。



6) コンピュータのPCカードスロットから本製品を取り外してく ださい。以上でドライバーの削除が終了しました。

1.8 本製品を一時的に使用しないとき

本製品を PC カードスロットに付けたまま、一時的に本製品を使用しないときには、デバイスを無効に設定します。例えば UTP ケーブルを本製品から取り外すような場合、Windows2000 は「ローカルエリア接続」でエラーを表示しますが、「無効」に設定すればエラーは表示されません。使用を再開したい場合には、有効に設定します。

「スタート」「設定」「コントロールパネル」の、「システム」をダブルクリックしてください。



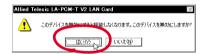
「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックしてください。



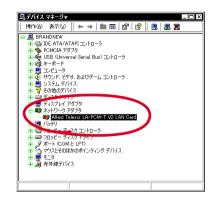
 「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」を右クリックし、 「無効」をクリックしてください。



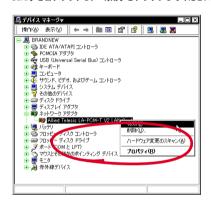
4) 「はい」をクリックしてください。



5)「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」アイコンに「X」が つき、無効になったことを示します。



 有度有効にするには、「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」を右クリックし、「有効」をクリックしてください。



2 ホットスワップ (活線挿抜)に関するご注意

2.1 PC カードの挿入

Windows2000 はホットスワップ (活線挿抜)をサポートしているので、コンピュータの電源をオンにした状態で本製品を PC カードスロットに挿入することができます。

「CentreCOM LA-PCM-T V2」の文字が印刷された面を上にして、本製品をコンピュータの PC カードスロットに挿入し、カチッと手応えがあるまで押し込んでください。



コンピュータ機種によっては、下に向けて装着する ものもあります。間違って装着した場合、本製品や ご使用のコンピュータの故障の原因となります。PC カード装着に関しては、必ずご使用のコンピュータ のマニュアルをご覧ください。 本製品をPC カードスロットに挿入すると、Windows2000 は Plug & Play 機能により本製品を自動的に検出します。

2.2 PC カードの取り外し

Windows2000 はホットスワップ (活線挿抜) をサポートしているので、コンピュータの電源をオンにした状態で本製品を PCカードスロットから取り外すことができます。ただし、コンピュータの電源がオンの状態で本製品を取り外す場合は、必ず以下の手順で行ってください。



以下の手順を守らなかった場合、コンピュータのハングアップや、Windows2000 ファイルの破壊を招く恐れがあります。また、以下の手順をお守りいただかないで起こった障害に関してはユーザーサポートの対象外とさせていただきます。

- ネットワークと通信を行っているアプリケーション、例えば Telnet やデータベースアプリケーションなどをすべて終了してください。「ネットワークドライブの割り当て」を行っている場合は、すべて切断してください。
- 2) タスクバーの「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」アイ コン(通常デスクトップ右下)をクリックし、「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card を停止します」バーをクリックして ください。



「OK」をクリックしてください。以上でコンピュータのPCカードスロットから本製品を取り外す準備が完了しました。





メディアケーブルを引っ張ってPCカードを引き抜く ことは絶対におやめください。本製品、メディアケー ブルの故障の原因となります。

3 ドライバーのトラブル

ここでは、ドライバーのインストールに伴うトラブルの代表的な例 と、その対処法について説明します。

3.1 本製品を認識しない

「1.4 インストールの確認」(p.3)の手順にしたがって、インストールの確認を行った際に、「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」アイコンの表示が以下のようになっている場合は、ドライバーのインストールに失敗しています。

- 「ネットワークアダプタ」の項目がない
- 「その他のデバイス」や「不明なデバイス」の下に入ってしまった



このような場合は、ドライパーインストール中に行われる Windows2000 関連ファイルのインストールをキャン セルし てしまった などの原因 が考えられます.

デバイスマネージャで「!」「?」マークが付く

このようなときは、ドライバーをまず削除し、再度インストール作業をやり直してください。「1.7 ドライバーの削除」(p.8) にドライバー削除の方法が記されていますので参照してください。

3.2 デバイスマネージャで「×」マークが付く

デバイスマネージャの「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card 」 アイコンに「×」マークが付いている場合は、デバイスが「無効」 に設定されています。

デバイスを有効にするには、「Allied Telesis LA-PCM-T V2 LAN Card」のアイコンを右クリックし、「有効」をクリックしてください。



4 ネットワークのトラブル

「通信できない」とか「故障かな?」と思われる前に、以下のことを 確認してください。

4.1 LINK LED は点灯していますか?

LINK LED は、接続先機器 (ハブやスイッチなど)と正しく接続されている場合に点灯します。LINK LED は、本製品と接続先機器の両方に存在します。本製品と接続先機器の両方の LINK LED が点灯していることを確認してください。どちらか一方しか点灯していない、または両方とも点灯しない場合は、以下のことを確認してください。

- 接続先機器の電源がオンになっているか確認してください。
- UTP ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- 正しい UTP ケーブルを使用しているか確認してください。本 製品と接続先機器との接続には「ストレートタイプのケーブ ル」を使用しなければなりません。
- 接続先機器のポートの設定が正しいか確認してください。機器によっては、機器同士を接続するためのポート(カスケードポート)を持つものがあり、通常カスケードポートには設定ス

イッチが存在します。カスケードポートに本製品を接続すると きは、カスケードポートの設定スイッチで同ポートを「MDI-X」や「topc」に設定しなければなりません。

- 接続先機器の特定のポートが故障している可能性もあります。 ケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認してください。
- UTPケーブルに問題はありませんか?ケーブルの不良は外観から判断しにくいため、他のケーブルに交換して試験してみてください。

4.2 LINK LED は点灯しているが...

LINK LED は点灯しているが、通信が遅いなどの障害が発生している場合、以下のことを確認してください。

- UTPケーブルの長さは正しいですか? ふたつのネットワーク 機器の直接リンクを形成する UTPケーブルは、最長 100m と規定されています。
- 正しい UTP ケーブルを使用していますか? 10BASE-T では 「カテゴリー3」以上の UTP ケーブルを使用しなければなり ません。
- UTPケーブルに問題はありませんか?ケーブルの不良は外観から判断しにくいため、他のケーブルに交換して試験してみてください。

4.3「近くのコンピュータ」が表示されない

「マイネットワーク」の「近くのコンピュータ」にご使用のコンピュータしか表示されない場合は「ネットワーク ID」の設定を確認してください。



以下の手順を実行する場合は、Administrators グループ所属のユーザー名でログオンしてください。

- 「スタート」「設定」「コントロールパネル」の「システム」アイコンをダブルクリックしてください。
- 「ネットワークID」タブを選択し、「プロパティ」をクリックしてください。



3)「コンピュータ名」、「次のメンバ」の設定を確認してください。





ご注意

- 本マニュアルは、アライドテレシス株式会社が作成したもので、全ての権利をアライドテレシス株式会社が保有しています。アライドテレシス株式会社に無断で本書の一部または全部を複製することを禁じます。
- アライドテレシス株式会社は、予告なく本マニュアルの一部または全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。
- アライドテレシス株式会社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©2000 アライドテレシス株式会社

商標について

- CentreCOM は、アライドテレシス株式会社の登録商標です。
- Windows、WindowsNT は、米国 Microsoft Corporation の米 国およびその他の国における登録商標です。
- その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

マニュアルバージョン

2000年 02月 Rev.A 初版